



令和3年10月15日  
内閣府（防災担当）

## 第一回日 ASEAN 防災閣僚級会合の結果

令和3年10月14日、日本とASEAN加盟10カ国による第一回日 ASEAN 防災閣僚級会合がオンラインで開催され、二之湯内閣府特命担当大臣（防災）が共同議長として出席しました。

日本とASEANの防災分野における協力の在り方について意見交換が行われ、今後の方針について、「共同声明」の採択という形で合意されました。

### ●第一回日 ASEAN 防災閣僚級会合の概要

(1)日時：令和3年10月14日(木)17時30分～18時10分(日本時間)

(2)議長国：日本及びシンガポール(共同議長)

(3)参加国・機関：日本、ASEAN加盟10カ国(※)及びASEAN事務局

(※ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム)

(別添資料)

・共同声明(骨子)



<本件問合せ先>

内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付

谷口、甲、安松

TEL：03-3502-6983（直通）、FAX：03-3581-7510

## 第一回日 ASEAN 防災閣僚級会合 共同声明（骨子）

### （会議の開催目的等の確認）

- 日 ASEAN 間の協力により災害による人的被害及び経済的損失を減らすという共通目的を確認。
- 本閣僚級会合を通じて、防災における政策対話、協力内容等の方針を決めていくことを確認。
- ASEAN 防災緊急対応協定等の実現に向けた協力を確認。

### （仙台防災枠組の確認）

- 仙台防災枠組を実行していくことを確認。特に、「事前防災投資」及び「より良い復興」等の指導原則の重要性を確認し、日 ASEAN 間の協力により仙台防災枠組の諸目標を達成していくことを確認。

### （今後の協力の確認）

- 仙台防災枠組及び ASEAN 防災緊急対応協定が協力の指針であることを確認し、日 ASEAN の防災行動計画を作成していくことを確認。
- ASEAN 防災緊急対応協定事業計画 2021-2025 の目標である、ASEAN が地域一体となって災害対応に当たっていくことを確認。

### （日本のこれまでの協力への感謝）

- 第 23 回日 ASEAN 首脳会議共同声明を想起し、日 ASEAN の戦略パートナーシップを強化していくことを確認。
- 防災分野における日本から ASEAN へのこれまでの支援（AHA センターによる人材育成、ASEAN 緊急対応評価チームの強化等）への感謝を表明。
- ASEAN 間の連携を強化するための取組（マッピングエクササイズ）に対する日本の支援への感謝を表明。

### （次回会合について）

- 本閣僚級会合は毎年開催され、ASEAN 議長国が日本と共に共同議長を務めることを確認。
- 今回の議長国である日本及びシンガポールへの感謝を表明。次回会合はタイが主催し、日本とタイが共同議長を務めることを確認。